

千葉大学における障害者雇用の現状

本学の障害者法定雇用率は2.1%で、人数にして45人程度です。

平成17年の時点では当該雇用率が相当下回っていたため、平成18年から20年までの3年間で達成するよう計画を立て、毎年徐々に雇用の実績を上げてきました。

3年計画の最終年である平成20年10月には大学構内の清掃や草取りなどを行う教育環境整備グループを立ち上げ、障害者10名を雇用したことにより雇用率が達成しました。

スタッフは障害を抱えていますが、みんなでクリーンなキャンパスを整備して学生や教職員が気持ちよく勉学や研究ができるようにと日々がんばっています。

障害のある人が同じキャンパスで普通に働いていることは、学生や教職員のバリアフリーの意識を高め、共に働ける社会づくりの一助になると考えています。

今後も職業安定所をはじめ関係機関の協力を得ながら障害者と共に働く環境をさらに整えていきたいと思っています。



スタッフルームでの打合せ



力を合わせ作業するスタッフ